

第89回ナノサイエンスデザイン教育研究センター運営委員会議事要旨

日 時：平成29年9月12日（火）15：33～16：49

場 所： 【吹田】ICホール4階 会議室

【豊中】文理融合型研究棟3階 304会議室

出席者：藤原委員長（工）、小林（理・野末代理）、宮坂（基）、竹田（産）、伊藤（ナノセンター）、中澤（理）、八木（薬）、森川（工）、保田（工）、酒井（基）、芦田（基）、出口（基）、小川（ナノセンター）

オブザーバー：小林理事、原田（理）、飯島（未来）

連絡事項

委員長から、前回（7月11日）開催の第88回運営委員会の議事要旨（案）については、各委員に意見照会し、特に意見がなかったことから、資料2のとおり確定した旨の報告があった。

【報告事項】

1. INSD Summer School 2017 の結果について
委員長から、資料3に基づき、INSD Summer School 2017 の結果について報告があった。
2. INSD Seminar (No.21 7/26) (No.22 8/1) について
委員長から、INSD Seminar (No.21 7/26) (No.22 8/1) について、報告があった。
3. 女性研究者リーダーセミナー「フランスの研究機関における男女協働推進」(7/31) について
委員長から、女性研究者リーダーセミナー「フランスの研究機関における男女協働推進」(7/31) について、報告があった。
4. 第2回ナノ理工学情報交流会 (9/11) の共催について
委員長から、資料4に基づき、第2回ナノ理工学情報交流会 (9/11) の共催について、報告があった。
5. 社会人教育後期始業式 (10/6) の開催と特別講義について
委員長から、資料5に基づき、社会人教育後期始業式 (10/6) の開催と特別講義について、さらに今回は初めての試みとして受講生OB/OGのホームカミングデイとすることに関して概要説明があり、併せて参加に関して協力依頼があった。
6. 2017年度土曜講座「ナノテクノロジーデザイン特論B」の開講について
委員長から、資料6に基づき、2017年度土曜講座「ナノテクノロジーデザイン特論B」の開講について、概要説明があった。
7. グローニンゲン大学との交換講義（国際ナノ理工学特論A）の開講について
委員長及び伊藤委員から、資料7に基づき、グローニンゲン大学との交換講義（国際ナノ理工学特論A）の開講について、概要説明があった。
8. 社会人教育の講義・実習用教材費等の一部大学直接納付について
委員長及び伊藤委員から、資料8に基づき、社会人教育の講義・実習用教材費等の一部大学直接納付について、諸説明があった。
9. その他

1) 三重県津高校のSSH研修について

委員長から、三重県津高校のSSH研修について、台風の影響で研修の一部が中止となった旨報告があった。

2) 近大高専の1日研究室体験見学について

委員長から、8月25日実施の近大高専の1日研究室体験見学について、報告があった。

3) 日越大学大学院ナノテクノロジーコースの第2期について

委員長から、9月から授業を開始する日越大学大学院ナノテクノロジーコースの第2期について、報告があった。

4) News Letterの取材について

委員長から、8月28日に行われた本部の広報課と毎日新聞社によるNews Letterの取材について、報告があった。

【審議事項】

1. 招へい教員の受入れについて

委員長から、資料9に基づき、招へい教員1名の受入れについて説明があり、審議の結果、承認された。

2. 委員の交代について

委員長から、野末泰夫委員（理学研究科・2号委員）の辞任申し出に伴い、後任委員として、小林研介教授（理学研究科・4号委員 任期：平成29年10月1日～平成31年3月31日）への交代について説明があり、審議の結果、承認された。

3. 大学院博士後期課程社会人ナノ理工学特別コース受講生募集について

委員長から、大学院博士後期課程社会人ナノ理工学特別コース受講生募集について、2018年4月入学に向けて募集要項が完成次第公表したい旨説明があり、審議の結果、承認された。

4. 三重県リーディング産業展のイベント後援について

委員長及び伊藤委員から、社会人教育OB有志の会（四日市支部）主催の三重県リーディング産業展におけるイベントに、当センターが後援することについて提案があり、審議の結果、承認された。

5. 卓越大学院構想について

委員長から、資料10に基づき、卓越大学院構想に関する本学のガイドラインが作成され、8月28日に説明会が行われたことの諸報告があった後、小林理事から、卓越大学院関係に関する諸報告があり、種々意見交換を行った。

また、小林理事から、10月4日に来日予定のUniversity College London (UCL) との実質的な連携をしたいと考えているため、何か連携できる提案があれば、所定のエントリーシートにより提出願いたい旨、併せて依頼があった。

6. 次回開催日程について

委員長から、次回の当委員会については、10月10日（火）15:30から（吹田地区はICホール4階会議室で、豊中地区は文理融合型研究棟3階304会議室にて）開催の予定であるが、喫緊の議題がない場合は、休会する可能性がある旨説明があり、後日改めて開催の有無について連絡することとなった。